

キラリ熱中時間

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍する個人や団体を紹介します。

2025年全国公募写真展『視点』ヤング部門で2年連続入選！



深谷商業高校3年
写真部部长
中村 昂輝さん

写真で伝える感動の瞬間

全国の20歳以下の若者から応募が集まる、日本の代表的な公募展であり、プロの道への登竜門の一つである『視点』のヤング部門。そこに中村さんの作品『やさしい時間』が見事、入選しました。本庄まつりを撮影した昨年の作品『祭魂炸裂』に続き、2年連続の入選を果たした中村さんは、「部長としての責任感がある中、今年も賞を受賞できてうれしかったです。」と笑顔で喜びを語ってくれました。

中村さんが写真に興味を持ち始めたのは中学校1年生の頃。『きれいな景色や何かが起きる瞬間を写真に残しておきたい。』という思いから本格的に写真を始め、『高校生になったら写真部に入部して名を残したい！』と決めていたそうです。普段は風景を撮ることが多い中村さん



▲入選した写真『やさしい時間』
6月6日(金)～13日(金)まで東京都美術館(上野公園内)に展示されます。

が撮れると思い、頭より先に体が動いて感覚的に撮影しました。」といいます。顧問の並木先生は、「その『感覚』は、これまで数万枚もの写真を撮影して積み重ねてきた経験と知識に裏付けられたもので、決して偶然に撮れる写真ではありません。」といいます。

今後の活動や目標について、「高校を卒業するまで深谷商業高校写真部を引っ張っていきたいです。心に残る瞬間を写真に残し、たくさんの人に感動を届けることは使命だと感じているので、この先も写真を撮り続けたいです。」と話しながらカメラを構える中村さんの視線の先には、新たな景色が広がっています。

男女共同参画情報コーナー

ともに認め合い 支え合う 元氣と笑顔で参画するまち ふかや
関人権政策課 ☎ 574 - 6643

6月23日～29日は男女共同参画週間です！



今年のキャッチフレーズは、 誰でも、どこでも、自分らしく

深谷市では、『男は仕事、女は家庭』といった性別による固定的な役割分担意識にとらわれることなく、お互いを認め合い、それぞれの個性と能力を発揮できる男女共同参画社会を目指し、『第4次深谷市男女共同参画プラン』を基に取り組みを進めています。

男女共同参画社会を実現していくためには、市民の皆さん一人ひとりの取り組みが必要です。この機会に、私たちの周りのパートナーシップについて考え、みんなで『男女共同参画社会』をつくっていきましょう。

ふっかちゃんの日常から 深谷が見えてくる

ふっか散歩

12 深谷城址公園

今回は深谷城址公園にきたよ！深谷城址公園は深谷上杉氏の城址の一角に造られた公園なんだって～。堀や石垣があつて歴史を感じるよね。園内には芝生広場や花壇広場、ちびっこ広場に木々に囲まれた散策路などもあるよ。さっそく行ってみよ～！



▲園内は広々と見渡せるから、小さいお友達も安心して遊べるよお～。お弁当を持ってピクニックしたいなあ！



▲ベンチに座ってゆっくり読書するのもいいねえ～。初夏の風が爽やかで気持ちが良いよ～！



▲ちびっこ広場には滑り台やブランコ、アスレチック遊具もあって、お友達といっぱい遊べるよ！暑くなったら木陰で休憩して水分補給してねえ～。

ふっかちゃんの つ・ぶ・や・き

6月28日はふっかちゃんのお誕生日～
Y(0≧ω≦0)Y
当日は深谷城址公園でイベントを開催/ぜひ遊びに来てねえ♡



心の広場

岡部小学校3年(現4年) 津波古 愛結さん



友だち

わたしは、お母さんが外国人ではだが茶色です。

ある日、友だちに、

「外国人。」

「茶色人。」

と言われました。はだが茶色いことは、自分も気にしているのでかなしい気持ちになりました。その時は、わたしもかなしい気持ちをおさえて言い返しました。でも言われたかなしさは今でもわかりません。

ほかの人とはだの色がちがうからといってわる口を言うのは、おかしいと思います。

お母さんの友だちのペルー人の方と会いました。お母さんの友だちは、みんな明るくてやさしいです。このあいだは、お父さんが、ペルーのごはんを作ってくれました。

名前はわからないけれどとてもおいしかったです。ペルーに行ったことはないけれど、わたしも行てみたいなと思いました。

わたしは、お父さんとお母さんの事が大好きです。だからペルーのことも大好きです。

みんなにもペルーの事をすきになってもらいたいです。もしわたしの様に、はだの色がちがうことなどでわる口を言われてる人がいたら、たすけてあげたいです。

そんな時、いっしょにわる口を言うのは、だめなことです。だけれどもし止めに入ったらつぎは、自分がいじめられると思っていっしょにいじめてしまう人がいます。けれども、いっしょにいじめたら、言われた人が、もっとかなしくなってしまう。自分もわる口を言われたくないならいっしょにわる口を言うのではなくて、先生や大人の人に言う、いいと思います。

もし、はだの色でいじめられている人がいたら、先生や、大人の人に言てたすけてあげたいです。

みなさんも、はだの色だけでなく、いやなことを言われている人がいたら、たすけてあげてください。そして友だちがどんな気持ちになるかよく考えて行動しましょう。